小数のわり算

2.4) 8.16

ステップ 0／8　図解

図解　わる数を 整数に する → わられる数も 同じ 倍率 → 商の 小数点は 移した 小数点の 上。

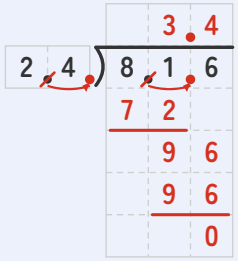
あまりの 小数点だけは、もとの 位置で 読む。

1 わる数を 整数に する

8.16 ÷ 2.4 → どちらも 10倍 → 81.6 ÷ 24

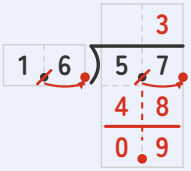
わる数を 整数に するため、**わる数と わられる数を 同じ 倍率で** 大きくする（10倍 または 100倍）。同じ 倍率なら 商は 変わらない。わる数が 小数第1位まで なら 10倍、小数第2位まで なら 100倍。

2 筆算の しかた



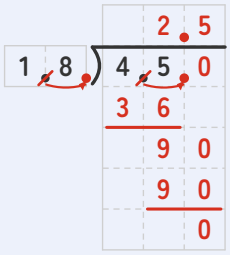
① わる数の 小数点を 右へ 移して 整数に する。
② わられる数の 小数点も、同じ けた数だけ 右へ 移す。
③ 商の 小数点は、**移した あとの 小数点の 真上**に うつ。
④ 整数の わり算と 同じように 計算する。

3 あまりと、わり進む 計算



あまりの 小数点

あまりは **もとの 小数点の 位置**で 読む。
商を 一の位まで 求めると 3 あまり 0.9（9 では ない）。
検算 1.6×3＋0.9＝5.7



0 を つけて わり進む

わりきれない ときは、わられる数の 右に 0 が あると 考えて 計算を 続ける。
4.5÷1.8＝2.5

4 概数と 商の 大きさ

商を 概数で 表す　0.7÷1.9＝0.368...

1つ 下の 位まで 計算して、その 位を 四捨五入。

小数第1位まで　0 . 3 6 8 ... → **約0.4**

上から 2けた　0 . 3 6 8 ... → **約0.37**

□ のこす 位　○ 四捨五入する 位。

上から 2けたは 0 で ない 3 から 数える。

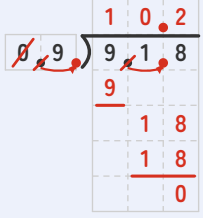
商の 大きさ

1.2÷2＝0.6　（1.2 より 小さい）

1.2÷0.5＝2.4　（1.2 より 大きい）

1より 小さい 数で わると、商は わられる数より 大きくなる。

5 商の とちゅうに 0 が 入る



9.18÷0.9 → どちらも 10倍して 91.8÷9。9 を 引いて 1 を おろすと、1 は 9 より 小さい。**商の 一の位に 0 を 書いて、次の 8 を おろす。**
はじめの 0 が ある わる数（0.9）は、移すと 9 に なるので 0 は 消す。

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！